

竜神大橋上部工工事

R4年度工事(A1 - P2間架設)

工期:令和5年3月10日～令和6年7月31日

1.着手前



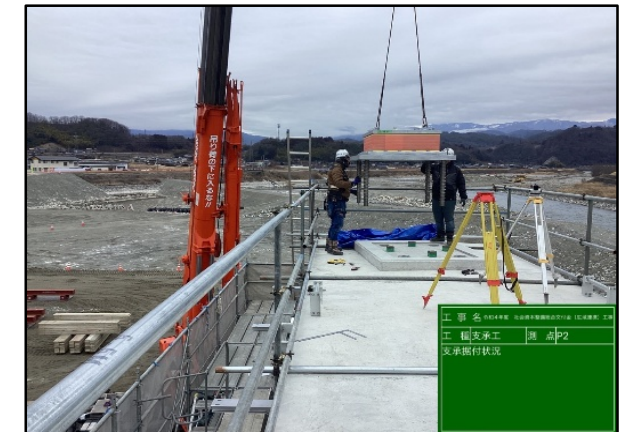
2.河川内土工(瀬替え)



3.河川内土工(右岸側架設ヤード造成)



4.支承工(ゴム支承据付)



5.架設工(鋼製ベント組立て)



6.架設工(桁地組)



7.現場継手工(トルシア型高力ボルト締付け)



8.架設工(桁架設)



<トルシア形高力ボルト施工手順>

現場予備試験

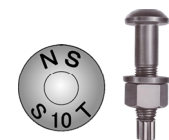
作業前にボルトの現場予備試験を行います。5本行い、規格値及び締め付け軸力のばらつきがないか確認し、問題がなければボルトの締め付け作業を開始します。

ボルト締め付け作業

専用の締め付け機を使用して締め付けを行います。

ボルトの先端(ピンテール)が切れて締め付け完了です。

締め付けは添接板の中央から外側に向かって締め付けを行います。



トルシア形高力ボルト

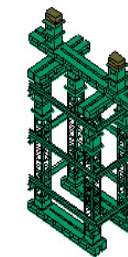
<使用機械>



一次締レンチ
(予備締め機)



シャーレンチ
(本締め機)



<ベント設備>

桁を仮受けする支柱。
全部で6基設置。

<架設用クレーン>

大型クレーンで、現場で
組立てる。

200tクローラークレーン



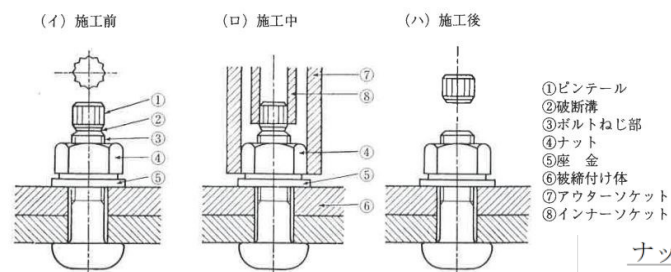
9.架設完了(A1-P2間)



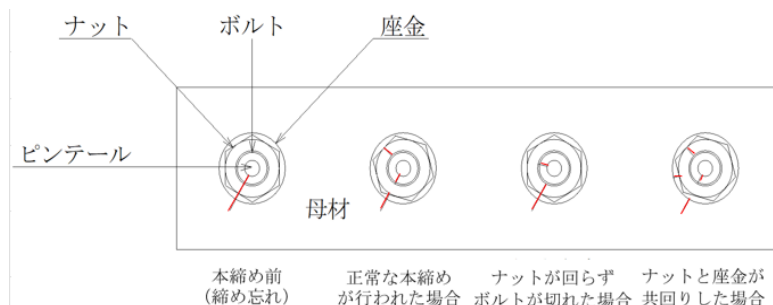
10.R4年度工事施工完了



竜神大橋上部工工事
広報サイトQRコード



- ①ピンテール
- ②破断溝
- ③ボルトねじ部
- ④ナット
- ⑤座金
- ⑥被締付け体
- ⑦アウターソケット
- ⑧インナーソケット



ボルト締め付け後外観検査

ボルト締め付け作業完了後に、
検査項目の確認を全数行います。

竜神大橋上部工工事

R5年度工事(P2-A2間架設、RC橋脚、床版、橋梁付属物)

工期:令和5年12月10日～令和8年1月13日

1.着手前



2.河川内土工(瀬替え)



3.河川内土工(左岸側架設ヤード造成)



4.RC橋脚工(P3橋脚梁部施工)



5.支承工(ゴム支承据付)



6.架設工(鋼製ベント組立て)



7.架設工(桁地組)



8.現場継手工(トルシア型高力ボルト締付け)



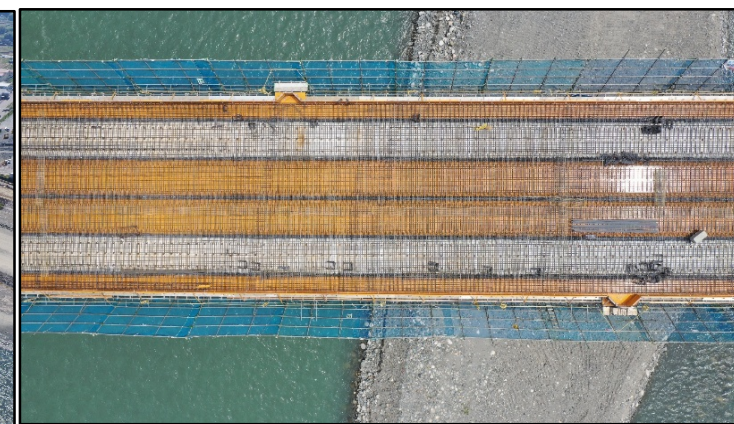
9.架設工(桁架設)



10.床版工(型枠・鉄筋組立)



11.床版工(型枠・鉄筋組立完了)



12.橋梁付属物工(伸縮装置設置)



13.床版工(コンクリート打設)



14.床版工(コンクリート打設完了)



15.橋梁付属物工(鋼製排水溝設置)



16.床版工(地覆コンクリート打設)

